

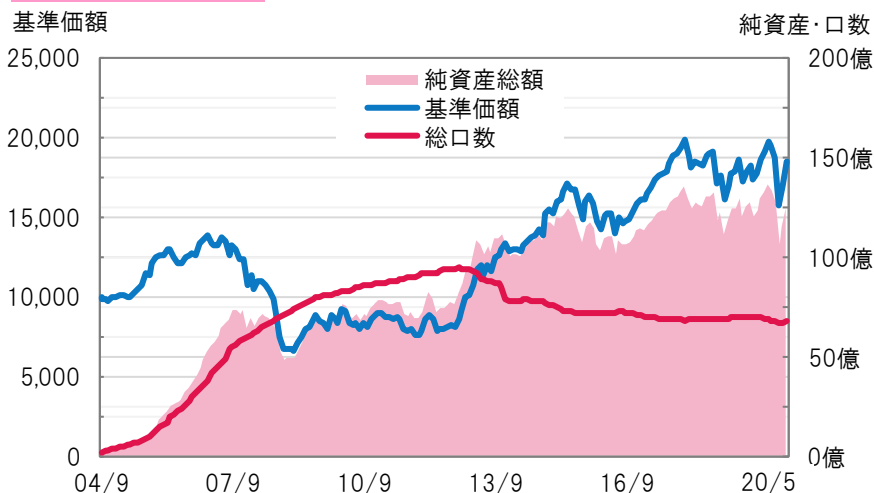
2020
6月

ありがとうファンド 月次運用レポート

第190号②【基準日 2020年5月29日】



◆基準価額の推移



◆ファンドの情報

基準価額	18,523円
純資産総額	125億16百万円
口座数	4,826
積立割合	50.8%

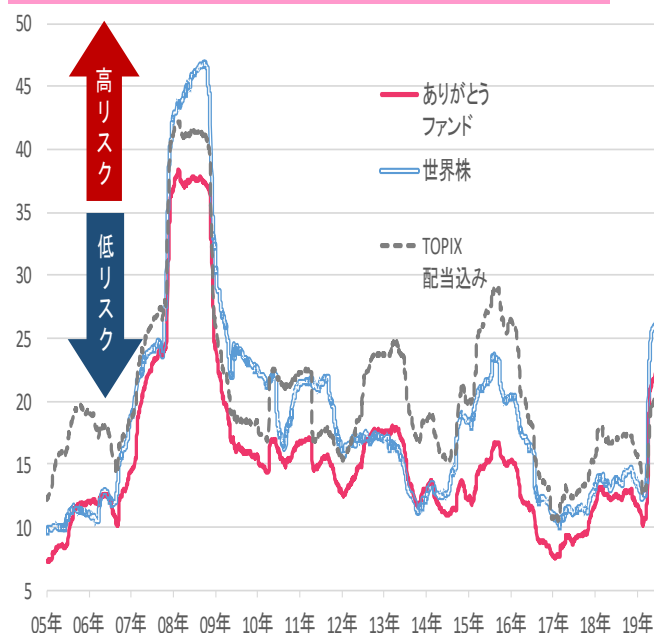


◆ファンドの騰落率

ファンド/参考指数	1ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	年率複利	標準偏差	設定来
ありがとうファンド	+8.4%	▲3.2%	+7.0%	+6.4%	+8.3%	+119.6%	8.19%	15.4	+85.2%
世界株 (配当込み、円)	+4.8%	▲7.6%	+2.1%	+8.4%	+1.0%	+149.0%	9.55%	18.1	+199.7%
TOPIX配当込み	+6.8%	▲6.7%	+6.2%	+7.0%	+4.7%	+121.1%	8.26%	16.9	+87.0%

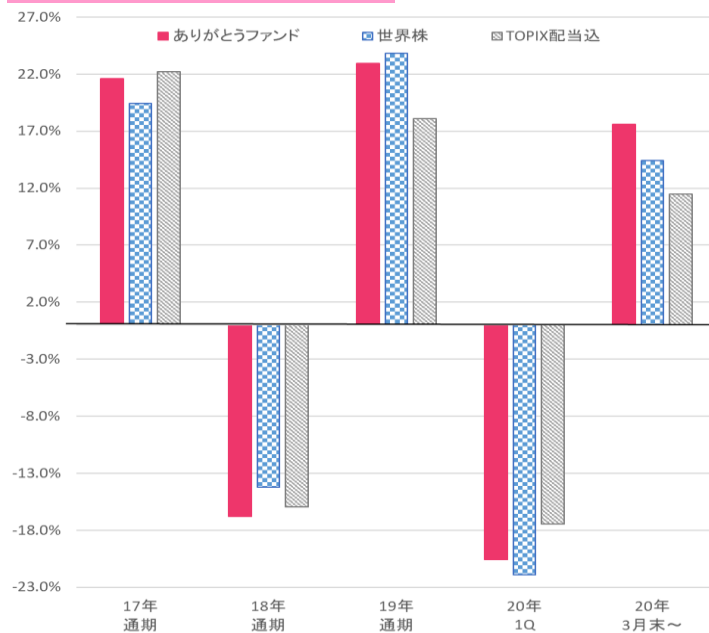
※「年率複利」は、過去の実績値であって将来の成績を保証するものではなく、またお客様ごとの購入時期によって運用結果は異なります。「年率複利」と「標準偏差」については、過去10年間の月末時点基準価額データを基に弊社にて計算しております。設定来騰落率については、ありがとうファンド設定日の2004年9月1日からの騰落率になります。参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

◆値動きの大きさの推移(250営業日リスク推移)



※**値動きの大きさの推移**について: 設定来の日次リターンを基に過去250営業日のリスク(日次リターンの標準偏差の年率換算値)の推移を表したものです。簡単に説明すると、数値が高いほど日々の値動きの幅が大きいことを表し、逆に数値が低いほど日々の値動きの幅が小さいことを表します。ありがとうファンドは値動きの幅を低位に抑える運用を心掛けています。

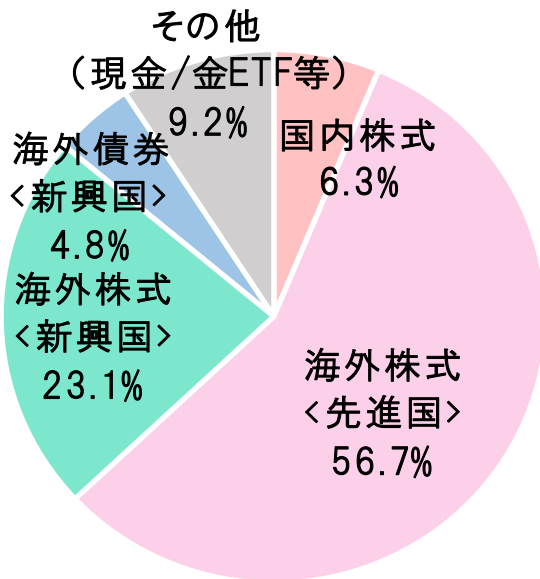
◆騰落率比較(2017年年初～)



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

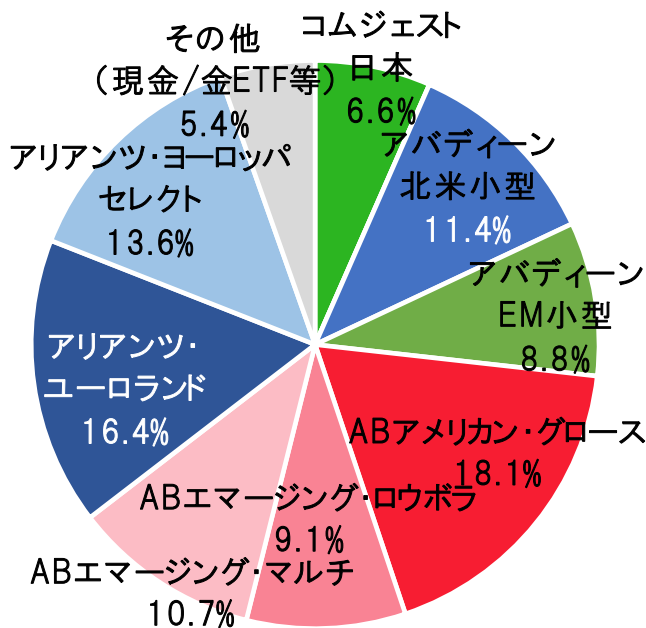
◆資産配分(4月末時点)



地域・資産	組入比率	基準値	基準比
国内株式	6.3%	6%	+0.3%
海外株式<先進国>	56.7%	55%	+1.7%
海外株式等<新興国>	27.8%	33%	-5.2%
その他(現金/金ETF等)	9.2%	6%	+3.2%



◆ポートフォリオ(5月末時点)



◆アクティブシェア(3月末時点、原則四半期末開示)

ファンド名(略称)	アクティブシェア※	参考指数
コムジェスト日本株式	85%	TOPIX
アバディーン北米小型	93%	ラッセル2000
アバディーンEM小型	97%	MSCI EM スモールキャップ
ABアメリカン・グロース	62%	ラッセル1000グロース
ABエマージング・ロウボラ	69%	MSCIエマージングマーケット
アリアンツ・ユーロランド	67%	S&Pユーロゾーン・ラージミッドキャップ・グロース
アリアンツ・ユーロパセレクト	72%	S&Pユーロパ・ラージキャップ・グロース

※アクティブシェアとは、各ファンドのベンチマークもしくは参考指数に対して異なる割合を表しています。上記のアクティブシェアは各ファンドの運用会社の開示を基に掲載しています。



◆直近のマーケット動向について

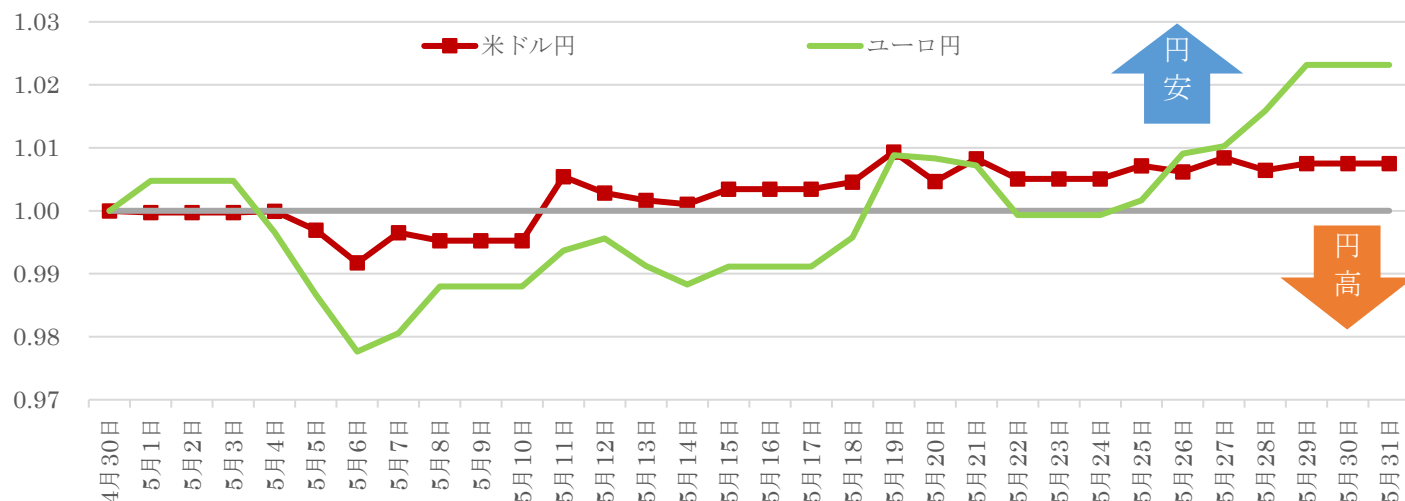


5月のマーケットはどうだったの？ 私は約1ヶ月間、業務スーパーで冷凍食品買い溜めて自宅に籠っていたら、激太りしたわよ。どうしてくれるのよ？

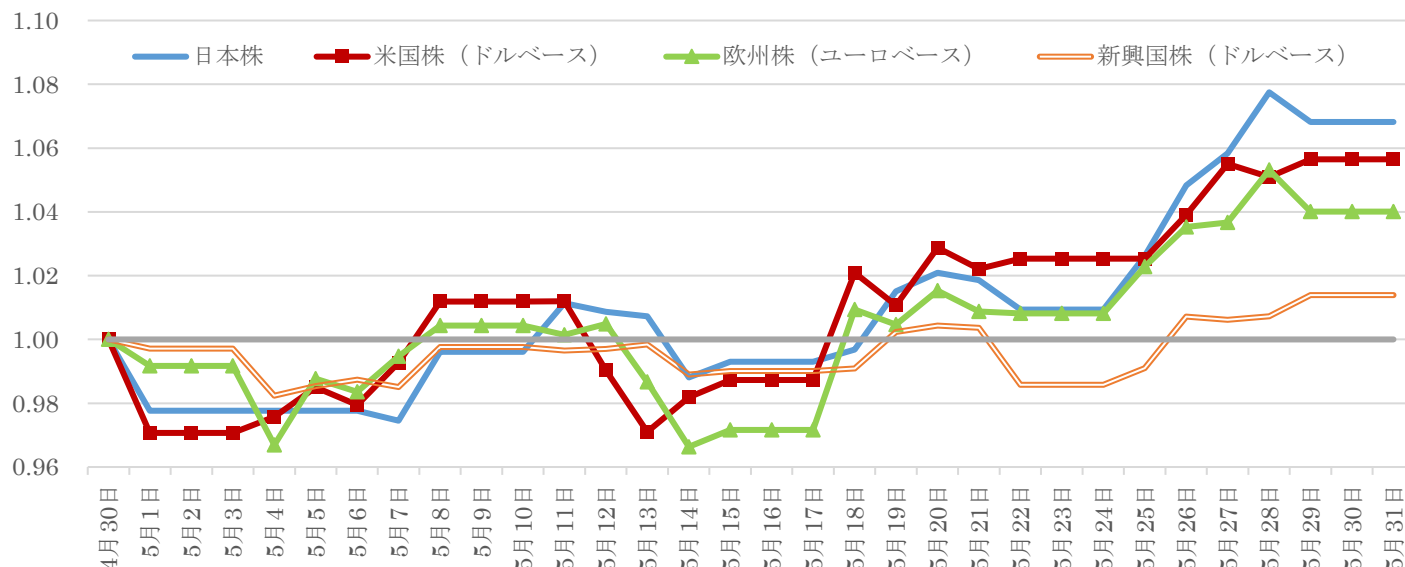


5月のマーケットの動きですが、前月に引き続き経済活動再開への期待を背景に株価は回復した1ヶ月になりました。序盤から中盤にかけては、米国経済指標の悪化や、トランプ大統領が政府退職年金基金の中国株への投資阻止報道などから下落する局面もありましたが、欧米の経済活動再開期待の方が勝り、回復基調が継続しました。中盤からは、米中関係悪化懸念のネガティブなニュースフローがあった一方、米バイオ製薬のワクチンの初期臨床試験での有望な結果報道や、FRBが景気刺激政策に前向きなどのポジティブなニュースが好感され、世界株式市場はさらに上昇する相場になりました。食べ過ぎには気を付けましょう！

【米ドル円、ユーロ円推移】2020年4月30日を1として指数化



【主要株式指数推移(配当込、現地通貨ベース)】2020年4月30日を1として指数化



※ ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて指数化しております。(使用している指数についてはレポート最終ページの注記を確認ください。)

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

上記の主要株式指数推移を参照していただくとお分かりいただけますように、前月に引き続き世界株式市場は総じて回復する1ヶ月になりました。特に日本株は緊急事態宣言の全面的な解除方針が出た月後半に大きく上昇しました。一方新興国株は、ブラジルなどでの感染拡大や、米中関係悪化懸念などから、他の市場に対して出遅れた1ヶ月になりました。



ありがとうファンドの運用はどうでしたか？

ありがとうファンドの5月月間騰落率は8.4%の上昇となりました。世界株は4.8%の上昇でしたので、相対的に見ても大きく上昇した1ヶ月になりました。参考までに日本株は6.8%の上昇となりました。

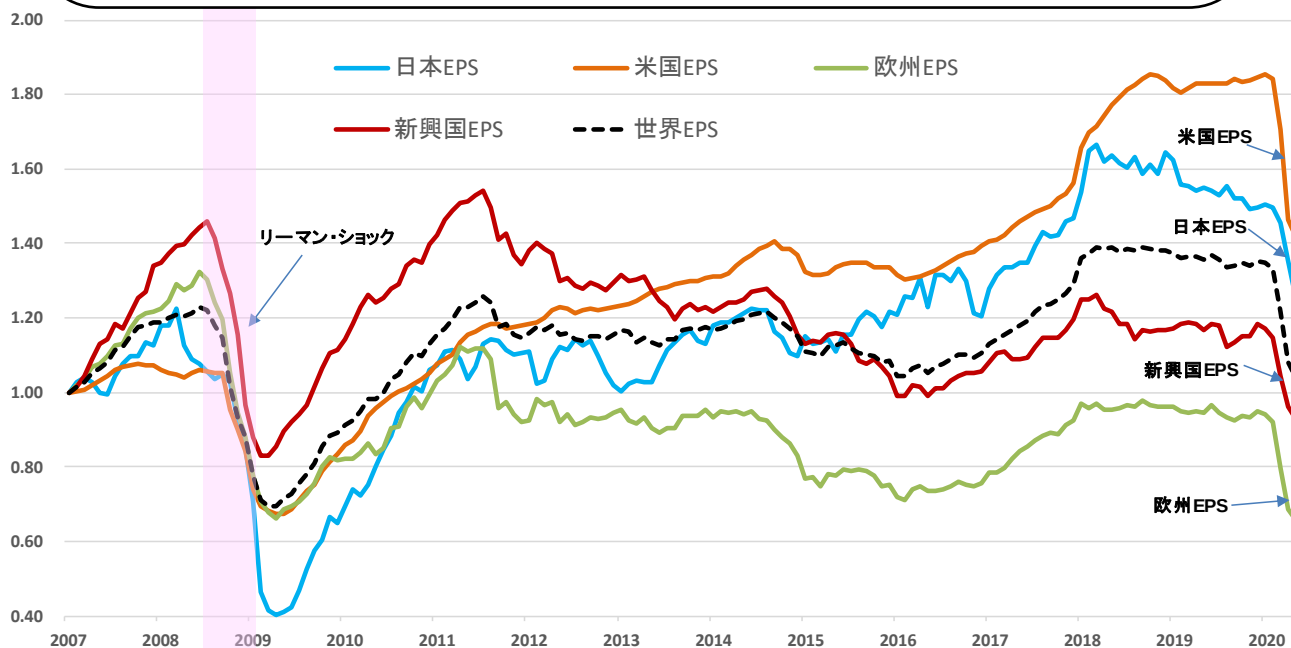
月中の売買状況については、売買を見送りました。



今後の見通しについてはどうなっているのかね？教えてもらえないだろうか。

今後の見通しについては、各種地政学リスク・[新型コロナウイルス](#)など一過性のイベントなどで、短期的には景況感が下振れることがあっても、長期的にはファンダメンタルズの改善に基づいた企業利益の回復・成長のトレンドには変わりはないと考えております。

下図ではリーマン・ショック前からの4国・地域のEPS(1株当たり利益)の水準をまとめました。足元では、すべての国・地域で企業利益の成長が鈍化しているように見受けられます。いずれの国・地域においても固有のリスクはありますが、これから[中長期の人口動態](#)や、GDP成長率を見る限り[エマージング株式市場](#)が最も投資妙味のある地域と考えております。



出所：ファクトセットより、ありがとう投信計算、EPSは2007年1月末を1として指数化し2020年5月末までの推移

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

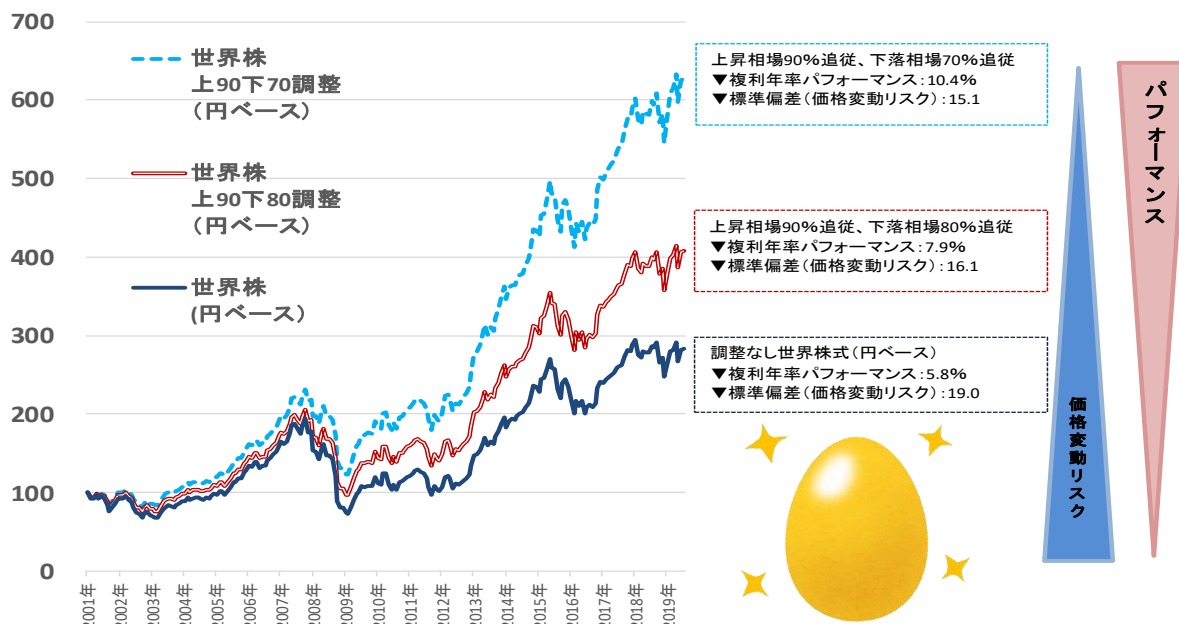
このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



今後の運用方針についてはどうなっているのかしら。教えてちょうだい。

株式市場という観点から足元の状況を考えると、リーマン・ショック後各国・地域は量的緩和などの金融緩和で各々の経済・市場を支え世界的にカネ余りの状況が続いています。直近のコロナショックにより株式市場だけではなく、債券市場、金からも多くの資金が流出しており、その多くは現金として投資家のポケットにあります。新型コロナウイルスによる経済に対する影響はまだ計り知れませんが、いずれは収束する現象であり、流出した資金も市場へ戻ってくることでしょう。ありがとうファンドは、高値で売って、底値で買うといったタイミングを見て売買を繰り返すファンドではありません。あくまでも世界経済の成長を競争力のある国内外の企業に厳選投資することにより、長期・持続的に基準価額の上昇という形で享受することを目指しております。厳選企業の競争力は長期的なビジネスモデルに裏付けられたものであり、当ファンドは変わりなく長期投資を継続します。

アクティブファンドという上昇局面で大きく稼ぐといった様な派手なイメージが強いと思いますが、ありがとうファンドでは上昇局面で無理に上値を狙うといった運用よりは市場全体が下落する局面にて市場相対で下げ幅を抑制することにより結果的に長期で安定したパフォーマンスを提供できると考えております。その源泉としては、①実績のある投資先ファンドによる成長企業の厳選、②国・地域別資産配分の見直し・調整、③金ETFなど株式市場と相関が低い資産を組み入れることによる資産分散を主に考えております。下図はあくまでも参考までにですが、上昇局面では90%ほど市場に追従し、下落局面では下落幅を抑制した場合のバックテスト例になります。ダウンサイドリスクを抑制することにより、長期で価格変動リスクを抑えながら運用パフォーマンスを向上できたことが確認いただけると思います。



出所: ファクトセットよりありがとう投信計算、株価は2001年1月末を100として指数化し2019年7月末までの推移

注: 上昇・下落局面は月次騰落率ベースで判断。平均年率パフォーマンスと標準偏差についても月次ベースのデータから計算

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

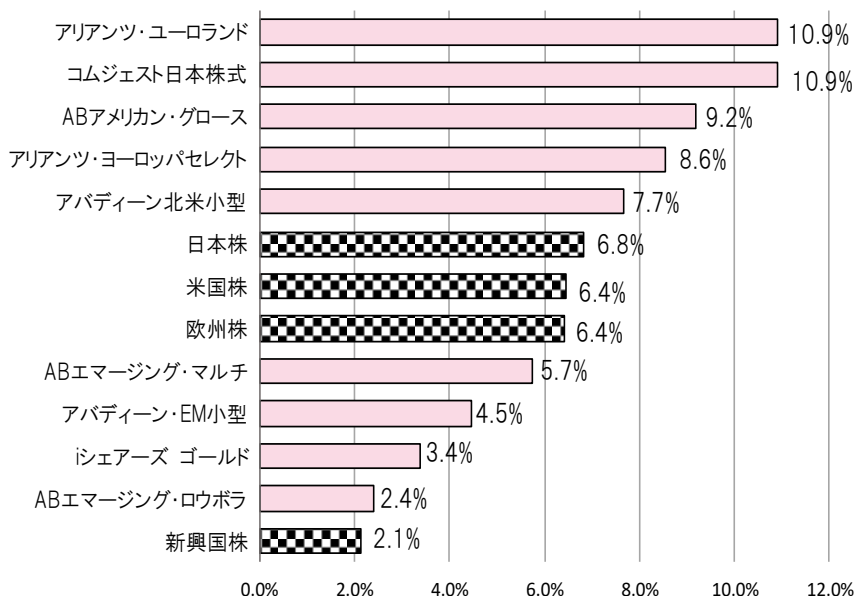


投資先ファンドの状況についても気になる！教えて！教えて！

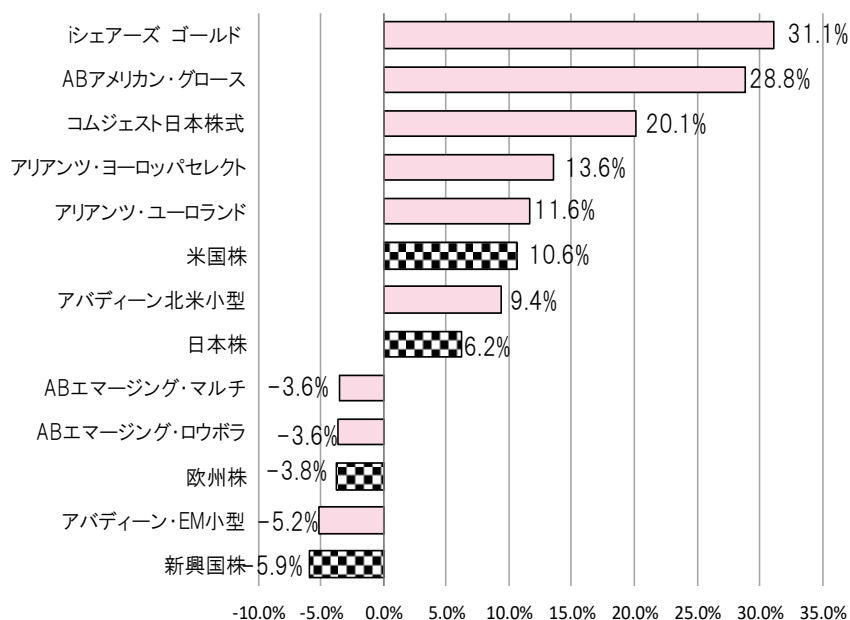


まずは、投資先ファンドの月間と年間の騰落率(円ベース比較)をご覧ください(2020年5月末時点)

【月間騰落率】



【年間騰落率】



※ 上記参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、

弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

月間騰落率については、すべての投資先ファンドが市場平均よりも強いパフォーマンスを実現し、ありがとうファンドの基準価額上昇に貢献しました。当ファンドの投資先選定条件は長期的に持続的な企業利益の成長が見込めるクオリティ・グロース銘柄への厳選投資です。足元の新型コロナウイルスによる経済への悪影響や、それを和らげるため金融緩和が未知の領域に入ったこと等、不透明感がさらに強くなる中、こういったクオリティ・グロース銘柄への評価が再認識された結果だと考えております。

●ファンドの詳細は下記の『[ありがとうブログ](#)』をご参照ください→

[【米国株担当ファンド】](#)

[【欧州株担当ファンド】](#)

[【新興国株担当ファンド】](#)

[【米国小型株担当ファンド】](#)

[【新興国小型株担当ファンド】](#)

●今月の厳選銘柄例：日本企業

[神戸物産](#)

マーケットが楽観的な時も悲観的な時も、長期投資はじっくりコツコツ続けていくことが大切です！時間を味方につけて、一緒に国際分散投資で資産運用していきましょう！何かご不明な点がございましたら、お気軽に弊社までお問合せください。（ありがとうファンド運用担当者）



◆投資先ファンドの運用パフォーマンス

#	投資先ファンド	主要投資地域	組入比率	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	年率複利(5年)
1	コムジェスト日本株式	日本	6.6%	+10.9%	+20.5%	+6.5%	+20.1%	+42.4%		
	TOPIX 配当込み			+6.8%	+4.8%	▲6.7%	+6.2%	+7.0%	+4.7%	+0.9%
2	ABアメリカン・グロース	米国	18.1%	+9.2%	+14.1%	+10.3%	+28.8%	+61.8%	+78.9%	+12.3%
3	アバディーン北米小型	米国	11.4%	+7.7%	+3.7%	▲3.8%	+9.4%	+16.7%	+28.0%	+5.1%
	米国株 (配当込み、円)			+6.4%	+3.0%	▲4.1%	+10.6%	+28.1%	+33.7%	+6.0%
4	アリアンツ・ユーロラント グロース	欧州	16.4%	+10.9%	+4.7%	▲3.3%	+11.6%	+6.7%	+9.3%	+1.8%
5	アリアンツ・ヨーロッパ セレクト	欧州	13.6%	+8.6%	+5.0%	▲1.8%	+13.6%	+7.7%	+6.7%	+1.3%
	欧州株 (配当込み、円)			+6.4%	▲4.3%	▲13.1%	▲3.8%	▲3.4%	▲4.5%	▲0.9%
6	ABエマージング ロウボラ・エクイティ	新興国	9.1%	+2.4%	▲6.6%	▲9.8%	▲3.6%	▲8.1%	▲11.1%	▲2.3%
7	ABエマージング ・マルチ	新興国	10.7%	+5.7%	▲7.8%	▲9.7%	▲3.6%	▲5.8%	▲6.7%	▲1.4%
8	アバディーンエマージング 小型	新興国	8.8%	+4.5%	▲6.8%	▲9.7%	▲5.2%	▲14.3%	▲21.0%	▲4.6%
	新興国株 (配当込み、円)			+2.1%	▲7.5%	▲9.1%	▲5.9%	▲8.1%	▲33.7%	▲7.9%
9	シェアーズ ゴールド・ トラスト	金ETF	3.0%	+3.4%	+9.6%	+16.3%	+31.1%	+32.0%	+24.7%	+4.5%

注：参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

【39紹介プログラムもあるよ♪】

(詳しくは『ありがとう投信ホームページ』>『39 紹介プログラム』をご覧ください。)

ご家族・ご友人

39紹介プログラム

紹介を受けた方がありがとう投信の
新規口座開設+定期積立1万円以上を
6ヶ月継続していただくことで
紹介したお客さまと紹介を受けた方に感謝の気持ちとしてプレゼント贈呈！

3/9
START!

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

◆各投資先ファンドの組入銘柄 TOP5

◎アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース

4月30日時点

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 MICROSOFT CORP.	アメリカ	情報技術	Windowsに代表される基本ソフト(OS)を開発し、各種デバイス(PCやタブレット他)、サーバ、携帯電話、インテリジェントデバイス向けに提供。また、パソコン、タブレット、携帯電話、ゲーム機などの製品も開発、販売している。	7.4%
2 ALPHABET, INC. Class C	アメリカ	コミュニケーションサービス	グーグルの新たな持株会社として、2015年10月2日に設立された。新運営体制におけるグーグルのメイン事業(グーグル事業)には、検索、広告、地図、アプリ、YouTube、Android(アンドロイド)および関連技術インフラが含まれる。	7.1%
3 AMAZON	アメリカ	一般消費財	オンラインの小売事業者。オンライン広告や提携クレジットカード契約など、他のマーケティングや販売促進サービスも提供する。	5.3%
4 FACEBOOK, INC. Class A	アメリカ	コミュニケーションサービス	SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス=交流サイト)の「フェイスブック」を運営。利用者は、「フェイスブック」を利用することで、家族や友人と情報を共有したり、コミュニケーションをとることができる。	5.2%
5 UNITEDHEALTH GROUP, Inc.	アメリカ	ヘルスケア	医療保険、ソフトウェア、データコンサルティングサービスを提供する。	4.7%

◎アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・ロウ・ボラティリティ・エクイティ

4月30日時点

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 ALIBABA GROUP HOLDING LTD. (ADR)	中国	一般消費財	インターネット・インフラ、eコマース、オンライン金融、インターネット・コンテンツなどのサービスを提供する。世界各国で製品およびサービスを提供。	7.4%
2 TENCENT HOLDINGS LTD.	中国	コミュニケーションサービス	中国のインターネットサービス会社の大手。ソーシャルプラットフォームを運営するほか、デジタルコンテンツサービスを提供する。VAS(付加価値サービス)、インターネット広告、その他の3セグメントで事業を展開。	6.3%
3 TSMC	台湾	情報技術	世界最大の半導体専業ICファブリーメーカー	6.3%
4 SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD.	韓国	情報技術	電子機器やコンピュータ関連製品の製造・販売を手掛ける。事業部門は、民生エレクトロニクス、IT(情報技術)・移動体通信、デバイス・ソリューションの3つ。	5.3%
5 PING AN INSURANCE GROUP CO. OF CHINA LTD.	中国	金融	生命保険、損害保険、銀行、証券等の事業を手掛ける中国の金融機関。	3.2%

◎アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・マルチアセット

4月30日時点

銘柄	国	業種・種類	債券格付け、事業内容など	組入比率
1 SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD.	韓国	情報技術	電子機器やコンピュータ関連製品の製造・販売を手掛ける。事業部門は、民生エレクトロニクス、IT(情報技術)・移動体通信、デバイス・ソリューションの3つ。	3.7%
2 ALIBABA GROUP HOLDING LTD.	中国	一般消費財	インターネット・インフラ、eコマース、オンライン金融、インターネット・コンテンツなどのサービスを提供する。世界各国で製品およびサービスを提供。	2.9%
3 TENCENT HOLDINGS LTD.	中国	コミュニケーションサービス	中国のインターネットサービス会社の大手。ソーシャルプラットフォームを運営するほか、デジタルコンテンツサービスを提供する。VAS(付加価値サービス)、インターネット広告、その他の3セグメントで事業を展開。	2.1%
4 TSMC	台湾	情報技術	世界最大の半導体専業ICファブリーメーカー	1.8%
5 CHINA CITIC BANK CORP., LTD-CLASS H	中国	金融	政府系の金融グループ、中国中信集団(CITIC)の傘下。国内146都市に1410カ所の営業拠点を構える(18年末)。	1.2%

◎アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロース

4月30日時点

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	半導体業界向けのリソグラフィシステムの製造、取引を手がけるほか、集積回路やチップの製造に使用される装置を開発する。	7.7%
2 SAP SE	ドイツ	情報技術	エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェア(EAS)の分野で世界を代表する企業、数多くの製品と関連サービスを世界各国で提供する。	6.5%
3 LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	フランス	一般消費財	LVMHモエ・ヘネシー・ヴィトン(LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE)は、多角化した高級品のグループ。ワインやコニャックなどの酒類をはじめ、香水、化粧品、旅行かばん、時計・宝石類の製造・販売を手掛ける。	5.5%
4 INFINEON TECHNOLOGIES AG	ドイツ	情報技術	自動車や産業用電力、チップカード、セキュリティ向けの半導体やシステムソリューションの製造を手掛ける。自動車、産業用電力制御、マルチマーケット電力管理、チップカード・セキュリティ、その他の各部門を通じ事業を展開。	3.3%
5 NEMETSCHEK SE	ドイツ	情報技術	ビルや不動産の設計、建設、管理を行える標準ソフトウェアを手掛ける。同社のソフトウェアでは、見積もり、設計、計画、会計計算、費用管理、施設管理、文書管理、企業間の電子商取引が可能。世界各国で製品を販売する。	3.1%

◎アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト

4月30日時点

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	半導体業界向けのリソグラフィシステムの製造、取引を手がけるほか、集積回路やチップの製造に使用される装置を開発する。	6.6%
2 SAP SE	ドイツ	情報技術	エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェア(EAS)の分野で世界を代表する企業、数多くの製品と関連サービスを世界各国で提供する。	6.1%
3 NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	ヘルスケア	90年以上にわたり糖尿病ケアの革新をリードしてきた製薬会社。インスリンのマーケットシェアは5割前後に至る。	5.3%
4 DSV PANALPINA A/S	デンマーク	資本財	運輸グループ持株会社。トラック、船舶、航空輸送サービスや倉庫・ロジスティクスなどのサービスを手掛ける。欧州、北米、極東地域で事業を展開する。	5.0%
5 INFINEON TECHNOLOGIES AG	ドイツ	情報技術	自動車や産業用電力、チップカード、セキュリティ向けの半導体やシステムソリューションの製造を手掛ける。自動車、産業用電力制御、マルチマーケット電力管理、チップカード・セキュリティ、その他の各部門を通じ事業を展開。	4.4%

◎アバディーン・スタンダード・ノースアメリカン・スモーカーカンパニーズ・ファンド

4月30日時点

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 BJ's WHOLESALE CLUB HOLDINGS INC	アメリカ	生活必需品	食料品から衣類、家具まで何でも揃うアメリカの会員制卸店。コストコのライバル企業の一つでもある。	3.2%
2 TMX GROUP LTD	カナダ	金融	証券取引運営会社。運営する証券取引所を通じて、さまざまな発行体に対して流動性のある市場、成長初期段階にある企業の資本へのアクセス、天然ガス・電気先物契約の取引および決済の場を提供する。	2.9%
3 LCI INDUSTRIES	アメリカ	一般消費財	RV車・娯楽器具メーカー。主な製品は、工具箱、トラックキャブ、ランニングボード、サイドアウト、マットレス、アライメントシステム、ショックアブソーバー、パワースタビライザー、ジャッキ、バゲージドア、スライダなど。	2.8%
4 MERCURY SYSTEMS INC	アメリカ	資本財	商業開発センター処理システムを提供。さまざまな重要防衛用およびインテリジェンス・プログラムをサポートする。世界各地で事業を展開。	2.7%
5 EMERGENT BIOSOLUTIONS INC	アメリカ	ヘルスケア	グローバルな特殊バイオ医薬品メーカー。生物学的・化学的脅威や新興感染症用の医療対策の製品ポートフォリオを開発、製造、提供する。病院、診療所向けに治療法やその他特殊製品の開発・商品化も手掛ける。	2.6%

◎アバディーン・スタンダード・エマージング・マーケット・スモーカーカンパニーズ・ファンド

4月30日時点

銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1 BELUGA GROUP PJSC	ロシア	生活必需品	アルコール会社。ウオッカ、ウィスキー、ジン、コニャック、ブランデー、ラム酒、テキーラ、ワイン、蒸留酒を製造・販売する。世界各地で事業を展開。	6.3%
2 ASM INTERNATIONAL NV	オランダ	情報技術	半導体製造機器メーカー。子会社を通じて、半導体機器製造用の部品・器具を設計、製造、販売、サポートする。ウェハー処理、組み立て、梱包の製品ソリューションを提供する製品を、米国、欧州、日本、東南アジアで販売する。	4.3%
3 CHROMA ATE INC	台湾	資本財	計測機器メーカー。電子・自動計測機器を製造、販売する。主な製品は、試験・計測機器、自動検査装置、パワーエレクトロニクス、無停電電源装置(UPS)、電気通信システム、工業用コンピューター、特殊材料など。	3.6%
4 KINGDEE INTERNATIONAL SOFTWARE GROUP CO LTD	中国	情報技術	子会社を通じて企業の統合管理ソフトウェア、電子取引アプリケーション、ミドルウェアの開発、販売に従事。インターネット関連サービスや、企業向け電子商取引サイトの開設サービスも手掛ける。	3.6%
5 POYA INTERNATIONAL CO LTD	台湾	一般消費財	小売チェーン。台湾全土で小売店を運営する。パーソナルケア用品、生活用品、小型電気製品、文房具、菓子などを販売。	2.9%

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

©コムジェスト日本株式ファンド
マザーファンド株式組入上位5銘柄

銘柄	国	業種	事業内容	5月31日時点 組入比率
1 ダイフク	日本	資本財・サービス	立体自動倉庫やコンベヤなど、搬送・仕分け・ピッキング・保管に用いられるマテリアルハンドリング(=マテハン)システム・機器のメーカーで、世界でもトップクラスのシェアを持つ。	3.9%
2 リクルートホールディングス	日本	資本財・サービス	人材技術、マーケティングメディア、人材派遣サービスを提供する。求人検索エンジン「Indeed」、およびオンライン求人・企業情報サイト「Glassdoor」を運営。	3.6%
3 シスメックス	日本	ヘルスケア	血液検査、免疫血液検査、尿検査、生化学検査等に必要となる機器・試薬や、これらに関連するソフトウェアなどの研究開発から製造・販売・サービス＆サポートまでを手がける臨床検査の総合メーカー。	3.6%
4 GMOペイメントゲートウェイ	日本	情報技術	ネット通販など「非対面販売」を行う事業者(加盟店)などに対して提供している、オンラインでの「決済代行事業」が主力。GMOインターネットが発行済株式数の51.64%(2018年9月末時点)を保有する親会社。	3.4%
5 ビジョン	日本	生活必需品	育児用品の大手。主力商品の哺乳器では国内で7割超のシェアを持ち、おしりふきや母乳パッドなど幅広い商品を取り扱っている。介護用品の仕入・販売、保育所の運営など子育て支援サービスも展開。海外進出にも積極的。	3.4%

【ありがとうブログも見てね♪】

(詳しくは『ありがとう投信ホームページ』>『[ありがとうブログ](#)』をご覧ください。)



【ありがとう39ブログ・シリーズ♪】

【厳選銘柄紹介】



2020年05月15日(金)

業務スーパーでお世話になっております：神戸物産

トレンド 投資先パートナー

投資先ファンド・銘柄

運用トピックス

運用者メッセージ

【39 ツアー：渡嘉敷島】



2020年04月22日(水)

39ツアー【慶良間諸島①：渡嘉敷島でのご宿泊は民宿39で464939!】

ライフ

【ありがとうトピックス】



2020年05月01日(金)

マスク価格高騰から思ったこと

運用トピックス

運用者メッセージ

【39クッキング】



2020年05月08日(金)

39クッキング【一子相伝のロールキャベツ】

ライフ

【39 ツアー：阿嘉島】



2020年04月24日(金)

39ツアー【慶良間諸島②：阿嘉島の海は青かった】

ライフ

【39 ツアー：無人島】



2020年04月24日(金)

39ツアー【慶良間諸島③：座間味島でとうとう無人島に流れ着く】

ライフ

【39 ツアー：座間味島】



2020年04月24日(金)

39ツアー【慶良間諸島④：阿真ビーチはリアル竜宮城】

ライフ

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

◆ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.6% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信(株)カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。

※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。

【日本株】→ TOPIX 配当込み(税引き前配当再投資)

【世界株】→ FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)

【米国株】→ FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)

【欧州株】→ FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)

【新興国株】→ FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)



■R&I ファンド大賞について

「R&I ファンド大賞」は、R&I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&I が保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。